mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋
ホーム　プロフィール　マイミク一覧　つぶやき　日記　フォト　チェック　伝言板　メッセージ　カレンダー　足あと　ゲーム
タイトル＆本文　検索

テイスティ高橋の日記

日記を書く

友人の最新日記
ポンム・ド・テール
ひろしま かがり灯の祭典
2019年08月05日22:08
聖也
今日の犬と猫（1）
2019年08月05日21:37
もっと見る

自分の日記
京日記　第470段　己亥8月1日
2019年08月02日19:23
京日記　第469段　己亥7月31日
2019年07月31日22:43
京日記　第468段　己亥7月30日
2019年07月31日09:21
京日記　第467段　己亥7月28日
2019年07月29日12:47
京日記　第466段　己亥7月27日
2019年07月27日16:19
もっと見る

< 京日記　第470...　テイスティ高橋の日記一覧へ　京日記　第468... >

京日記　第469段　己亥7月31日　編集する

2019年07月31日22:43　一部の友人まで公開　80 view

今日は、祇園祭最後の行事「夏越祭」の「茅の輪くぐり」に行くつもりでいたが、昨日、かなりの暑さでヘタレていて、朝、起きるのが非常にツラかった。

それで夕方行っても間に合うか？　祇園祭に詳しい「命人@蘇民将来3号（以下、命人さん）」さんに訊ねてみたら「茅の輪は、午後、早い時間に片付けられてしまう」とのことだった。

そこで、夕方5時からスタートする「妙心寺塔頭 春光院」の特別公開（テーマ「夜、金の秘密が見えてくる」）に行ってみることにした。幸い、近所でもある。

16時を過ぎてから、我が庵を出る。夕方だがゼンゼン気温が下がっていない。徒歩3分のガストで早夕食する。

17時過ぎ、徒歩3分の嵐電「常盤」駅から乗車（徒歩でも行けるのだが、歩けば大汗を掻くので）

4駅目の「妙心寺」駅で降りる

前の写真右端の踏み切りを渡ると、スグ妙心寺の「北総門」が見える

過去の日記
過去日記の閲覧設定

2019年
01月 02月 03月 04月
05月 06月 07月 08月
09月 10月 11月 12月

2018年
01月 02月 03月 04月
05月 06月 07月 08月
09月 10月 11月 12月

2017年
01月 02月 03月 04月
05月 06月 07月 08月
09月 10月 11月 12月

2016年
01月 02月 03月 04月
05月 06月 07月 08月
09月 10月 11月 12月

2015年
01月 02月 03月 04月
05月 06月 07月 08月
09月 10月 11月 12月

2014年
01月 02月 03月 04月
05月 06月 07月 08月
09月 10月 11月 12月

mixiプレミアム
mixiがもっと便利に、もっと楽しくなる！
詳しくはこちら

テイスティ高橋さんの近況
京日記　第470段　己亥8月1日
京都20190801
京都20190801
京日記　第469段　己亥7月31
京都20190731
京都20190731
京都20190731
京都20190731
京都20190731
京日記　第468段　己亥7月30

話題の日記
ゆき
今日の由季子ﾁｬﾝです☺♪♪
318 view
ゆき
東京空中散歩♥
186 view
陵 亜未@ベルジュっ子
駄目だ、世間のロリコンの定義についていけない！
71 view
きんじろう
毎日新聞で信用できるのは日付だけ
72 view
薄毛のアン
全然びんとこんのやけど
58 view
ひとみ
暑すぎまする(> <)
10 view
熊谷 徹
Dream
10 view
ルミ
離婚したくなりました
14 view
シーガイル月と星の詩
日本政府が韓国を輸出で締め上げれば当然、無料で情報...
176 view

2013年
01月 02月 03月 04月
05月 06月 07月 08月
09月 10月 11月 12月
日記の使用状況
4.0MB/2000.0MB
mixi コミュニティ 検索
MEI
89 view
テイスティ高橋
話題の日記一覧へ
mixiプレミアム限定
マイミクに隠れて
コミュニティに参加できる?!
忍者モード参上 詳しく見る >
困ったときには
日記のヘルプ
利用上の注意
規約違反の通報
メンテ・障害のお知らせ

妙心寺　北総門

前の写真、北総門左側には、寺内のいろいろな「催し物」が掲示されている。左下が春光院の特別公開

北総門横の境内図。春光院は6万坪ある広大な境内のまん中辺にある（赤枠部分）

mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋

春光院。人が立っている右横が表門。天正１８年（1590年）、戦国武将の「堀尾吉晴」により創建された

春光院　表門

表門を入る

mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋

庫裡

前の写真中央下の庫裡玄関（拝観受付）。撮影は「制限ナシ」とのこと！　これは珍しい・・・

拝観受付横。このバーコードにより、スマホで解説を聞くことができる。イヤホンは貸してくれる

mixi　コミュニティ検索　テイスティ高橋

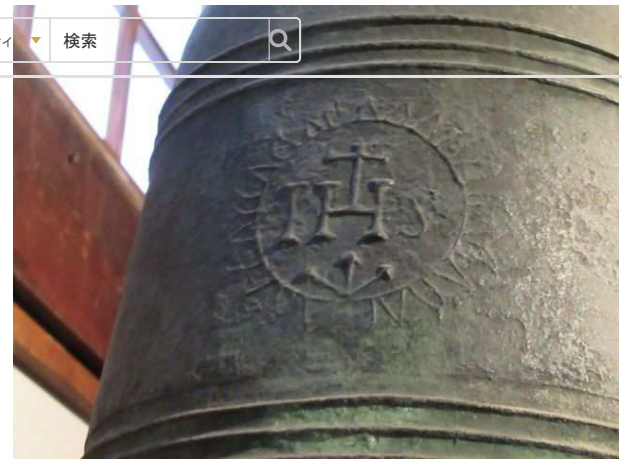
前の写真の続き

前の写真左奥の部屋に重文の「南蛮寺梵鐘」がある

今の「室町蛸薬師」にあった戦国時代のキリスト教会「南蛮寺」の絵と、日本で鋳造されたと考えられているベル

イエズス会のマーク？

mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋



方丈の裏側を歩き表へ向かう

振り返ったところ

方丈表側。方丈前庭が見えている

mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋

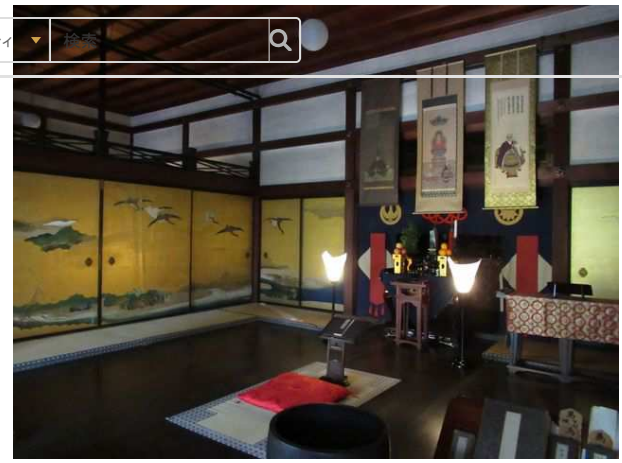
前の写真の端に、部屋が3つ並んでいる。各部屋に「京狩野九代目（江戸後期、狩野派最後の大物）狩野永岳」の金襖絵が残っており、コレがほとんど退色無く鮮やかな色彩を残している。春光院は、ほとんど公開しないので日光に当たらないからとのこと。

最初の部屋。コレはレプリカではない！

住職の意向で、本来の鑑賞法である弱い光で鑑賞する。金がレフレクターの役割をしている。金色が鮮やかでないとできない試みである

2番目の部屋で主室

mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋



3番目の部屋。一番格式が高い

3番目の部屋　左側襖絵

3番目の部屋　中央襖絵

mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋

3番目の部屋 右側襖絵

昔の春光院住職「川上狐山」は、文豪「谷崎潤一郎」と交流があり、谷崎の名作「陰影礼賛」の中に出てくる「ロウソクによる襖絵鑑賞」は春光院での体験ではないかとも考えられている。

スマホによる説明は、住職自ら録音していて詳しい

方丈前庭　右側より撮影。伊勢の庭とも言われる。伊勢神宮の内宮・外宮・伊勢湾が表現されている

方丈前庭　左側より撮影。

mixi　コミュニティ　検索　テイスティ高橋

前の写真の左側

前の写真の左側

18時、総門を閉めるのを初めて見た。人・自転車はまだ通行できる

ほとんど人気のない境内を歩きたくて、北総門から南総門まで歩く

南総門を出て、徒歩15分ほどでスーパー・マツモトに着き、買い物して帰った。全身、アセでビショ濡れだった。

●夜、金の秘密が見えてくる
■場 所：妙心寺　春光院 特別公開
■期 間：2019年6月29日（土）～8月4日（日）
■料 金：900 円
https://ja.kyoto.travel/event/single.php?event_id=2290

コメント

イイネ！（15）　ポンム・ド・テール　Jane　タック　こねこうどん　まれびと　紫雲英　おけっと　命人＠蘇民将来3号　のつのつ　フレデリク

コメント

おけっと　2019年08月01日 11:54
伝統あるお寺の中でハイテク機器も利用して、いい感じですね‼
いつもながら素晴らしいお写真のお陰で、いろいろと貴重なものを拝観できて嬉しいです。
コメント

にのほ　2019年08月01日 13:11
妙心寺さんは、親戚んちが、隣接（お墓）してたんて、夏休みに、蝉とりしたり、ザリガニ釣ったり、かくれんぼしたり遊んでました

あんな凄い襖絵が、あったんですね～

当時と同じような光で、鑑賞…

タイムスリップ的な⁉
コメント

すの　2019年08月01日 19:32
暑い中お疲れさまでした。しかしそのかいありますね、まるで美術館のようです、、、。素晴らしい、、、。
コメント

テイスティ高橋　2019年08月01日 19:52

mixi　コミュニ　検索　テイスティ高橋

> おけっとさん　江戸後期の襖絵でそれほど古くはありませんが、通常、同時代の他の寺院検索のは、かなりハゲていますね

春光院は、かなり大事にしてきたのだと思います　ほとんど公開もしていないとのこと

ご住職はスマホ・サービス始め、写真撮影自由など「拝観者ファースト」で、これぞホントの「宗教者」だと思いました

テイスティ高橋　2019年08月01日 20:01

> にのほさん　妙心寺は、異空間ですよね
江戸時代にタイムスリップしたみたいで
日本であんな寺町、あと高野山しかないですよ

今でもそうなのに、にのほさんの子供の頃は、さらに時代掛かっていたのでしょうね

妙心寺は、国宝・重文多数で、47の塔頭全部拝観するのがユメですが、まだ10箇所も観てないと思います

テイスティ高橋　2019年08月01日 20:07

> すのさん　この春光院は、想定外に「あたり」でしたね　実は当初それほど期待していなかったのです

文化財の保存状態、拝観者に対するサービス、見せ方の工夫など、これ程の公開寺院は、私の経験ではありませんね

すの　2019年08月01日 20:10

> テイスティ高橋さん　うぉ、そうなのですか！次回京都に行かれるチャンスがあった日には、観光コースに入れます！！

コメント

テイスティ高橋　2019年08月01日 20:12

> すのさん　ザンネンながら、8/4までの公開です　次はイツになるのでしょう？

すの　2019年08月01日 20:16

> テイスティ高橋さん　そうだったのですか、、、(T_T)

コメント

テイスティ高橋　2019年08月01日 20:21

> すのさん　でも座禅は外国人共々、毎日やっているので、見せてくれるかも

https://japan-attractions.jp/ja/hands-on_activities/zazen-kyoto-shunkoin/

すの　2019年08月01日 20:22

> テイスティ高橋さん　これもまた、おもしろそうですね！いい情報をありがとうございます

コメント

テイスティ高橋　2019年08月01日 20:22

> すのさん

フレデリク　2019年08月02日 17:43

春光院は今回夜間拝観のみの企画なんですね。
私は陰翳礼讃を読んでないに等しいですが、高橋さんは金の襖の描写が春光院だとご存知でいらっしゃいましたか。
谷崎ファンにとっては公開は待ち望まれていたのではと思いました。
それにしても、禅寺にしては豪華な襖絵ですね。
実は、妙心寺境内に入ったことがありません。
日がかなり傾いてからの様子が良かったです。
夜中でも通り抜けできるのでしょうか。
(広くて怖そうですが…)

コメント

テイスティ高橋　2019年08月02日 21:06

> フレデリクさん　今回は、ワザと暗い中、僅かな光源での鑑賞というマニアック？な企画でしたが、春光院は
予約制で毎日、座禅体験はやっていますね

陰影礼賛の中で、谷崎は「みやこホテルのロビーは間接照明なので良いが、最近はどこでも明る過ぎる」と嘆いています。これはなんと昭和8年の話です。

春光院の金襖絵が谷崎の念頭にあったことは知りませんでした　妙心寺天球院の襖絵も豪華絢爛ですが、やや退色してます。

妙心寺は、巨大な異空間(47の塔頭あり)で、江戸時代にタイムスリップした感覚を味あうことができます
ゼヒー度お訪ねになることをお勧めします

妙心寺は広大(60000坪)なので、門の無い出入口もあり、24時間通り抜けることはできま

す。
で夜行ったら、かなり怖いでしょうね

テイスティ高橋　2019年08月02日 21:22

> フレデリクさん　陰影礼賛の一部要約（ウイキペディアより）↓

日本の漆器や金蒔絵の道具も、日本の「陰翳」のある家屋の中で映え、より一層の美しさを増す。我々の祖先が作った生活道具の装飾などは、そうした日本の自然の中で培ってきた美意識で成り立っており、実に精緻な考えに基づいている。日本人は陰翳の濃淡を利用し、その美を考慮に入れ建築設計していた。美は物体にあるのではなくて、物体と物体との作り出す陰翳のあや、明暗にある。

RONKORON　2019年08月03日 20:58

春光院の夜の特別拝観、行きたかったのですが・・・。

来年も公開があれば絶対とも行きたいです。

（公開日は、明日まで。妙心寺へ行くか、四天王寺へ行くか、迷っていますが、四天王寺に行くことになりそうです。妙心寺は我が家からだと行き辛いです・・・。）

コメント

テイスティ高橋　2019年08月03日 23:07

> RONKORONさん　今回の春光院の特別公開で最も驚いたのは、室内も仏壇を含め、全て撮影できたことです。
（屋外は、ほとんどの寺社で撮影可ですが）

重文のベルの撮影もOKでした。まず重文以上は、撮影不可ですが。

普通、室内はレプリカ（例:建仁寺襖絵）なら撮影させてもらえるのですが、ホンモノを撮影許可していたのは、たぶん初めての体験ではなかったかと記憶します。

そして、金襖絵について言えば、ただホンモノを撮影させてくれるだけでなく、創建当時の本来の見え方で撮影できるようにした企画が素晴らしいです！

ロンさんのように、カメラと写真に造詣深い方には、腕の見せ所かもしれません。
芸舞妓さんとは、また違った撮影の楽しみ方（トライ）があるかもしれません

コメントする

コメントする

利用規約および個人情報保護ページに同意のうえ投稿してください。

日記を書く
テイスティ高橋の日記一覧へ

このページの上部へ

mixiについて　運営者からのお知らせ　mixiプレミアム　サービス一覧　機能要望　スマホからの利用　利用規約　お問い合わせ
モンスト　子供の写真・動画を共有　美容室予約
運営会社　プライバシーポリシー　健全化の取り組み　開発者向け情報　人材募集　転職サイト
Copyright (C) 1999-2019 mixi, Inc. All rights reserved.